

残薬



最近、お薬が変更になったり、飲み忘れてたりして家にお薬が余っています。
捨てるのはもったいないし、どうしたら良いですか？

家に余っているお薬(残薬)を薬局に持ってきてください。



現在服用しているお薬

裏面

1

残薬の数に応じて処方日数を調節することができるかもしれません。
保管状態の確認や医師との連携などを薬剤師が行います。

現在服用していないお薬

裏面

2

飲み間違いなどの危険性があるので薬局での処分をおすすめします。
何の薬かわからないなどの相談も気軽にしてください。

残薬を持参する際の袋(チャック付き)

お気軽に
お声掛けください!

を無料でお渡します。

裏面へ

具体的に？



確認事項

再利用できる
残薬の数

残薬調整の必要性
の有無(医療機関等)

1

例えば…

毎食後に内服するお薬
60錠(20日分)を
残薬調整する場合

処方せん

●●錠 3錠

毎食後

30日分

処方せん

●●錠 3錠

毎食後

10日分

残薬の 20日分 減数調剤

残薬を解消し、
自己負担額が
軽減することがあります。

残薬の危険性

2



誤飲



お薬の飲み合わせが悪い



薬の期限が
切れている



保管状態が悪い

残薬を自己判断で服用することで、健康被害が生じる恐れがあります。



雑学コーナー

残薬は薬の適正使用や医療費の観点から社会問題になっています。
お薬の「飲み残し」「飲み忘れ」による残薬を減らす日が制定されました。
日付は「ざん(3)や(8)く」から3月8日に決まりました。
病院、薬局、患者さんで残薬による医療費のムダを減らしていきましょう。

おかやま薬局

検索



<http://www.okai-medical.com>

笑顔をあなたへ
おかやま薬局